

## 夏季現職研修セミナー報告

(1) 研修名 もっと理科を知りたい先生のための研修会

(2) 実施日・時間・参加者

平成29年8月23日(木) 8:45~16:30

(3) 会場 東京学芸大学附属世田谷中学校(第一理科室・第二理科室)

(4) 主な内容

①公開授業Ⅰ 小学4年生 理科「自然の中の水」

授業者 附属世田谷小学校 梅田 翼

公開授業Ⅱ 小学4年生 理科「自然の中の水」

授業者 附属世田谷中学校 高田 太樹

②研究協議

司会進行 附属世田谷小学校 堀井 孝彦

③研修Ⅰ 誰にでもできる実験・観察「自然の中の水」

担当 附属世田谷小学校 梅田 翼

研修Ⅱ 自然科学の視点から見た小学校理科「自然の中の水」

担当 附属世田谷中学校 岡田 仁

(5) 成果と課題

小学校4年生に対し、目に見えていた「水」がいつのまにか消えていることがあるといった日常生活内での気づきから始まり、どのように形を変えていったのか考えていく授業を行った。小学校教諭・中学校教諭それぞれの立場から自然の中の水が変化していく過程の理解に迫った。協議会では、小中のつながりを意識して授業を行うことの大切さについてや、「水蒸気」などの言葉の使い方・児童の理解度の把握の難しさなどについて活発な意見交換が行われた。

実技研修会では、植物の蒸散量をはかる教材など、少し工夫することで小学校でも中学校でも扱うことができるような教材の紹介が行われた。実際に授業で扱うときの細かな注意点など、小学校教員から中学校教員への質問が活発に行われた。

